



月刊

ポケットあわじ

2月

淡路でできる ミャクミャク体験

VOL.271

もくじ

P1フィールドパビリオン P2 S-BRICK、アイナス P3 淡路人形座、伊加利 P4 佐野小テラス、おのころ藍 P5 吹き戻しの里、安藤忠雄「ノード」 P6フィールドパビリオンMAP P7.8 淡路文化会館・淡路県民局・淡路くうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



ひょうご
フィールド
パビリオン

もうすぐ大阪・関西万博

兵庫県は県全体がパビリオン!?



淡路市



SDGs 洲本市

淡路で実施予定のフィールドパビリオンは要チェック



南あわじ市



4月13日の開幕が近づいてきた「大阪・関西万博」。国内外から多くの方が訪れる万博を機に、兵庫県では県全体をパビリオンに見立てて発信し、兵庫5地域でSDGsの取組みを体験し、学んで地域の持続可能性を高める「ひょうごフィールドパビリオン」事業が展開されます。

淡路島では21件の体験プログラムが認定（2024年12月現在）されています。島の魅力をより多くの方に知ってもらい、楽しんでもらおうと、これらの体験プログラムを取りまとめ役をされている森下 学さん（淡路島観光ホテル勤務・関東出身）にお話を伺いました。

「淡路島に住んで9年。この島は人や自然、風土や歴史、暮らしそのものこそ、魅力が詰まっている。島内のいろいろな場所に点在する魅力を繋ぎ合わせて、今回の万博をきっかけに国内外の人に発信し、そして、このすばらしい環境や島が育む心の豊かさを次世代に伝えていければ。」と森下さん。私たち地元住人にとっては普通の日常かもしれませんが、他の地域の方にとっては、淡路島だからこそできる体験、魅力、楽しさに溢れているということ、もう一度私たち自身も再発見、再認識する機会にしたいと感じました。（淡路文化会館館長 新福 功）



洲本市からモノづくりの
楽しさを世界へ発信



ひょうご

フィールド

パビリオン



紡績工場の跡地を
クリエイティブに



「S BRICK (エスブリック)」をご存知でしょうか。洲本バスセンターから見える赤レンガ造りの大きな建物で、かつては紡績工場の倉庫として使用されていました。2021年に洲本市の複合施設として「S BRICK」に生まれ変わり利用されています。「S BRICK」のSは洲本市のS、BRICKはレンガという意味だそうです。近くには「洲本図書館」や「淡路ごちそう館御食国」などのレンガ造りの建物が連なっています。建物内には「食べる」「あそぶ」「楽しむ」「はたらく」などのエリアがあり、淡路島内外の方が気軽に立ち寄り楽しめる施設です。

今回のフィールドパビリオンとして淡路島内外の事業者から出た素材（漁業の網や線香、真珠核など）を使い、年代にかかわらず自由に楽しく工作ができ、またその素材の再利用を通じて各事業所の仕事などを知ることができます。

スタッフの藤森さんは「淡路島内外のたくさんの皆様にお越しいただきたいと思います。また事業者さんの紹介を通して他のフィールドパビリオンへの橋渡しもできればと思っています。」と話されていました。不明な点はお問い合わせくださいとのことでした。島の素材の再利用を通じて、新たなチャレンジをしてみませんか。さてどんな作品ができるのでしょうか。

(応援隊：田處 吉久)

【場所】洲本市塩屋1-1-8 S-BRICK(エスブリック) ☎0799-24-0550【予約不要】【参加費】コンテンツによる【実施主体】シマトワークス



㈱アイナス AINAS FOOD STYLE

丸ごと玉ねぎスープ缶詰製造体験



規格外玉ねぎを使ってオリジナル缶詰作り



玉ねぎスープを作る
～缶に注ぐ～



人参をトッピング、カレー粉もちょい足し



密封



新しいオリジナルラベル

自分の手で缶詰を作ってみたい～そんな願いを“AINAS FOOD STYLE(アイナスフードスタイル)”が叶えてくれます。早速、私も予約をして体験することに。場所は洲本市中川原町、淡路島中央スマートICのすぐ近く。(株)アイナスの中にあります。体験はプロ仕様の製造環境で20人位が入れる加工室。専門スタッフから丁寧な説明を聞きながら、初心者でも安心してスムーズに作ることができました。スープ缶詰作りの工程は思ったより簡単。鍋で玉ねぎスープを作り、規格外で売れなくなった丸ごと玉ねぎや食材(持参の人参)と一緒に缶詰に詰めていきます。あとは巻締め機で密封をし、殺菌調理釜で加熱殺菌して出来上がり。お好みのスパイスを足したり、缶に入れる食材を変えてみたりと、出来上がりの意外性も楽しみです。また、出来上がった缶詰に好きな言葉やメッセージを書いたラベル貼りも盛り上がりります。

“AINAS FOOD STYLE”では「誰でも簡単においしく」をモットーに、今までどこにもなかった缶詰製造体験を提案しています。淡路島特産の玉ねぎの甘味と旨味を缶詰に詰めながら、フードロス削減の取り組みやSDGsを学ぶことができるのもこの体験の魅力です。

(応援隊：瀬戸 由美子)

【場所】洲本市中川原町三木田729-4 AINAS FOOD STYLE(アイナスフードスタイル) 【要予約制】☎0799-28-1112 【体験料】1人 4,000円
【時間帯】①9:00～12:00 ②13:00～16:00 【準備物】エプロン・三角巾、追加の食材一品 【所要時間】1時間半から3時間



戎さまは今は商売の神様ですが、元々は海の神様。大漁や航海の安全を祈って舞われます。お神酒を呑み、大きな鯛を釣り、メダシ、メダシ



バックステージツアー



要予約



淡路人形座 後世に伝える「淡路人形浄瑠璃」

戎舞いを観た後に宝くじを買った報告あり



当選!

12人もの当選報告

500年以上の歴史をもつ国指定重要無形民俗文化財の「淡路人形浄瑠璃」。江戸時代、淡路の人形座が巡業によって人形浄瑠璃文化を全国に普及させました。最盛期には、淡路島には大小あわせて40あまりあった人形座ですが、現在活動をしているのは「淡路人形座」ただ一つ。その活動は後世にも確実に繋げたいものです。

舞台は演者と見る側（観客）で創る物。淡路人形座はSDGs「4・質の高い教育」を目指し、演じる側と体験してファンになって見る側との両側から次世代へ繋いでいこうと願い活動します。フィールドパビリオンで組まれたプログラムは「戎舞」の公演と、バックステージツアー。淡路島の伝統芸能を舞台裏まで堪能。舞台の仕掛けも学べます。

さらにオプションプログラム「三業（さんぎょう）＝太夫（語り）、三味線弾き、人形遣い」を合わせて1時間未満。ちびっ子から、シニアまで年齢を問いません。伝統芸能の歴史や淡路島との関わりについても学ぶ事ができるプログラムです。※フィールドパビリオンツアーは15：00～要予約（応援隊：村上 紀代美、坂本 厚子、川原 雅代）

【場所】南あわじ市福良甲1528-1 【要予約】☎0799-52-0260 【営業時間】9：00～17：00 【定休日】水曜日（臨時休館日あり）
【参加費】通常公演 大人1,800円 7歳以下三業体験付きは通常料金+10,000円 7歳以下は2週間前までに電話にて事前予約必要



伊加利源泉マルシェ実行委員会 里山基地で自然を満喫しよう



伊加利的語源は「猪狩り」?

イノシシに遭遇するかも…?



伊加利地区：神戸淡路鳴門自動車道路 西淡三原ICから8km、車で10分。美しい星空が自慢の山あいの地区



お花摘み

たけのこ掘り

めいっぱい遊んだ後は、うずしお温泉でリフレッシュ

月・火・水・金 10:00～16:00
土・日 10:00～19:00

北田 大地さん
地域おこし協力隊

べっぴん湯で
お肌すべすべ

野外体験プログラムは
随時発信していきます！



美しい星空が自慢の南あわじ市伊加利地区。おいしいお米や野菜、うずしお温泉の泉源もあります。そんな伊加利的「里山基地」では、この地区の魅力がギュッと詰まった大人も子どもも遊べる四季折々の野外体験ができます。

春には筍掘りやお花摘み、夏は流しそうめん、竹を竹藪から伐採し2つに割り、切り出しナイフで節を削り樋を作るところから始める本格的な流しそうめん。竹林広場では、竹のすべり台やブランコが子どもたちに人気です。里山基地の体験プログラムは今後の情報発信に期待して下さい。

里山基地でたっぷり遊んだあとは、温泉マニアが太鼓判の泉質の良い「湯の川荘」のうずしお温泉に入って、サッパリすべすべになって、身も心もリフレッシュしてはいかがですか。「いかりに來たら べっぴんの湯に入ってって」の顔出しパネルもありますよ～

（応援隊：坂本 厚子、村上 紀代美、川原 雅代）

伊加利里山地区【場所】南あわじ市伊加利菅の谷【体験プログラムは前日10時までに予約必要、定員あり】☎090-7553-9492（武田さん）
湯の川荘うずしお温泉【場所】南あわじ市伊加利1181-1☎0799-39-1126【定休日】木曜日【料金】大人650円 南あわじ市民料金あり





ちりめんモンスター選別体験

ちりめんモンスターを探しています。



ペーカリー



実寸大のわかめ
約230cm



さの小学校テラス
佐野港の特産品が、見れる、買える、食べられる



「さの小テラス」は、開校から141年の歴史を誇り、2017年に閉校した旧淡路市立佐野小学校の跡地を「持続可能な開発のための教育」や観光を取り入れるために開設されました。兵庫県は、シラスの水揚げやわかめの生産量が全国一位であり、佐野港で昔から行われてきたシラスやわかめなどの特産品の加工や出荷プロセスを学びたい方にぴったりの場所です。食の背景から、料理、直売所、工場、加工場などが一体となって体験できる「さの小テラス」を訪れてみませんか？

「さの小」のマネージャーである宮村高志さんは、昨年6月に島外からサラリーマンから転職し、単身赴任でパンを焼いています。宮村さんは、「この生活の方が、サラリーマン時代より人と人の関係が非常に楽しい」と仰っています。さの小テラスは3階建て。3階には思い出の教室、音楽室、トントン山のためきのお話などがあります。2階にはシラス・わかめの展示室と会議室、1階には産直や飲食店舗、焼きたてパンの販売もあります。読者のみなさまもさの小テラスを訪れてみてはいかがでしょうか。
(応援隊：岡 まさよ・竹代 結)

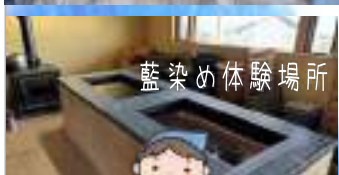


【場所】淡路市佐野900 【営業時間】AM9:00 ~ 17:00 ※定休日：火曜 ☎ 0799-70-9113 【要予約】 【参加費】体験内容により異なる



藍を発酵させる場所

藍の寝床



藍染め体験場所



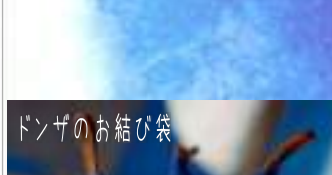
藍畑



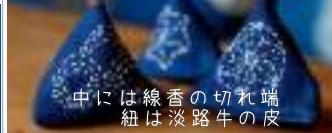
はじまりの島でつくる、あなただけのオリジナルブルー



染め作業



ドンザのお結び袋



中には線香の切れ端
紐は淡路牛の皮

おのころ藍
発酵が生み出す天然藍染め体験

「おのころ藍」さんは、藍の栽培から実際に染めに至るまでの工程を全て一箇所で行う日本全国でも珍しい工房で、「藍染を身近に感じてほしい」、「地域産業にしたい」という思いから、その体験メニューでは他の工房では立ち入ることが中々できない「菜の寝床」なども見学することができます。

オーナーの根岸誠一さんは土に触れる暮らしをしようとご家族で大阪から移住してこられました。藍と根岸さんの出会いは、友人から、たまたまもらった種を植えたところそれが藍だということが判明！調べた簡単な方法で藍染をしてみると葉から綺麗な青色が出てきて感動。藍とのまさにOut of the Blue(突然)の出会いを果たし、感じるままに藍染を始めたそうです。

また、根岸さんは藍の温度やぬめり具合を感じるために素手での作業をされています。そのため根岸さんの手はきれいな藍色に染まっており、藍への愛が感じられます。ひょうごフィールドパビリオンでは、「藍が染料になるまでの流れや伝統工芸をしっかりと見てもらいたい。また、環境や経済等に配慮した活動を伝えたい」と語っていました。ひょうごフィールドパビリオンを通して読者の皆様もぜひ藍染を体験してみたいはいかがでしょうか。

(淡路文化会館・谷 茉祐・兵藤 七海)



【場所】淡路市釜口1185 おのころ藍/AWAJI藍LAND Project ☎ 0799-74-0050 【要予約】 【参加費】体験内容により異なる

「吹き戻し」のオープンファクトリー

Page 5

応援隊取材記事

・吹き戻しの里・安藤忠雄ワールド



大阪関西万博楽しみですね。大阪の会場以外でも島内にフィールドパビリオンの体験プログラムがあります。私達は懐かしいオモチャ「吹き戻し」のオープンファクトリーで体験を楽しみました。国道28号線の久留麻の信号を西方向へ曲がり、なだらかな坂道の上ると「吹き戻しの里」の看板と建物が見えて来ます。のどかな田園風景の中のパビリオンです。代表取締役社長の村田晋二さんが丁寧に案内と説明してくれました。今まで体験に参加したお客様の写真や、取材された番組のサイン色紙の展示もあり、吹き戻しの製作手順の説明をさまざまな言語で紹介していたり、イラストで書いてあったりと、外国人でもお子様でも誰でも理解して楽しくチャレンジ出来る様に準備されています。また吹き戻しのクレーンゲーム機や、自分で作った吹き戻しで遊べる簡単なゲームもあります。

吹き戻しは自分の息を吹くだけでさまざまな楽しみ方がありました。自作の吹き戻しを使用してゴルフ台や野球ホームラン台などで遊べます。吹き戻しを作った時は、力加減が難しく感じたのですがマイ吹き戻しが出来ると童心に返り嬉しく感じられ、懐かしい感覚になりました。村田さんのお話では、万博会場にも出展されるとのことで、世界中の人を淡路島の吹き戻しで笑顔にしたいと熱く語られていました。
(応援隊：米田 静子・田村 ひろ子)

製作体験&工場見学 株式会社吹き戻しの里【場所】淡路市河内333-1 ☎ 0799-74-3560

【受付時間】10:00~11:30 13:00~15:30 【吹き戻し6本製作体験料】おとな800円 こども400円【体験時間】30分~60分



土砂を採取した跡地に緑を再生した「環境創造型プロジェクト」のコンセプトと安藤忠雄氏設計の魅力ある施設群を巡るガイドツアー



「淡路夢舞台」ガイドツアー
環境創造型プロジェクトと安藤忠雄ワールド

「個性あふれる施設群が自然と一体になって訪れる人を迎えてくれる「淡路夢舞台」。ここは、関西国際空港などを築くために土砂を採取した跡地でした。一度は人間が壊した自然を本来の姿に戻し、動物や植物と人が共生できる空間を創造するプロジェクトとして生まれました。「淡路夢舞台」ガイドツアーでは、緑の森を回復させることからスタートしたSDGsのコンセプトを伝えるとともに、世界的建築家・安藤忠雄さんの施設群に込められた魅力や想いを案内する内容になっています。ボランティアガイドさんのお話では、「ガイドツアーに参加されるお客様は、年間・約2,500名と増加傾向にあり、淡路島の観光施設の一員として、今後も丁寧に思い出に残るガイドツアーにしたい。」と話されていました。

(応援隊：岡 まさよ・竹代 結)



【場所】淡路市夢舞台2番地 ☎ 0799-74-1000 【2週間前までの予約必要】 【参加費】550円【受入可能人数】10名~ 【所要時間】90分

せっかく万博来たんやったら、淡路へ体験しに行こか〜
 今月紹介した体験以外にも万博のタイミングでしか味わえない
 プログラムがいっぱいあるようです。脈々と受け継がれてきた伝
 統ミャクミャク体験、脈が波打つようなエキサイティングなミャク
 ミャク体験・・・万博に来たお友達や親戚を誘って、淡路で「ミャク
 ミャク体験」してみませんか？



フィールドパビリオン MAP



The map shows various activities across the island, categorized by region:

- 淡路市 (Awaji City):**
 - 北淡震災記念公園 野島断層保存館
 - 懐かしいオモチャ 「吹き戻し」の オープンファクトリー
 - お香づくり体験る工場見学 ●薫寿堂 ●パルシェ香りの館
 - 美術館の思い出を飾る! 土とアート体験
 - お香づくり体験る工場見学 ●淡路梅菓堂 ●c-i-ta
 - 鹿野松原 〜来て・見て 学んで・楽しもう〜
 - 淡路瓦ストーリー ●タツミ ●大栄窯業 ●谷池健司製瓦所 ●安富白土瓦
 - 思い基で自然を再現しよう! ぬいぐるみ製作体験
 - 淡路見子屋べそらめん 製造体験
 - 世界最大の洞窟を 目の前で体験 うずしおクルーズ
 - 「淡路人形浄瑠璃」 楽園と バックステージツアー
 - 滞在型 淡路島オリーブ体験
- 淡路郡 (Awaji District):**
 - あわじ環境未来島構想 推進プログラム
 - 「淡路夢舞台」 ガイドツアー
 - 発酵が生み出す 天然発酵米体験 AWAHI LAND project
 - 竹野港の特産品が 見れる、買える、食べられる 道の小テラス
 - 淡路島玉ねぎを使った 丸ごと玉ねぎスープ缶詰 製造体験
 - 淡路島の産産を 知りながら楽しく工作! PLAYFUL Lab.
 - 日本文化と海体験! 「絶景の海」と「釣り体験」
 - 大野の菜の花迷路 創食つ国談路の グレム体験
 - 国生み神話の 島を周遊! 沼島あごころクルーズ
 - 淡路島玉ねぎのふるさと! 南あわじ市 日本農業遺産ツアー
- 南あわじ市 (Minamimatsuyama City):**
 - 尾崎 新米 夢野の店 江井
 - 山野
 - 洲本 大野
 - 津井 和帆
 - 伊加川
 - 福島
 - 賀集
 - 沼島

SNSで最新情報配信中!



ひょうごフィールドパビリオン 淡路島公式 Instagram



ひょうごフィールドパビリオン 公式 Instagram



ひょうごフィールドパビリオン 公式HP

子育てポケット



夢來(ゆうら)

昨年の夏頃からバレーボールを始めて日々頑張っています。
初めてでなかなか上達しない事も出来るようになった時の嬉しさを実感していて
見ているこっちも嬉しい気持ちになります。

天俵(あねら)

水泳を習い始めて頑張っています。
初めは水が顔にかかるのも嫌いだったけど今では顔をつけられるようになり、
少し自信がついたのか毎週楽しそうに通っています。
スイスイ泳ぐ姿を見られるようになるのはもう少し先かな～(笑)
これからも色々な事に挑戦して成長していく2人の姿を見るのが楽しみ～!!!

ゆうら・あねらママ

「子育てポケット」では、淡路島で育っていく子どもたちの日常を発信して参ります

淡路島にお住まいで子育て中の皆さまからの投稿を大募集!!!

「ポケットあわじ」でお子さまの日常や楽しかったことなどを紹介してみませんか??

メールで皆さまからのご応募お待ちしております♪

お気軽にお問い合わせください。



情報投稿先：淡路文化会館 兵藤宛

Mail：info-awabun@farm-group.com

問い合わせ：☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400

〒656-1521 淡路市多賀600



美術展示企画

淡路文化会館からのお知らせ

淡路文化会館HP



池の上に佇む美術展示室と県民ギャラリーでは、1年を通して様々な美術展示企画を開催します。2024年美術展示年間カレンダーは淡路文化会館のホームページをご確認ください。

2025年2月・3月スケジュール

◆令和6年度淡路洋画セミナー修了作品展

展示期間:2025/2/2～2025/2/17

展示内容:淡路洋画セミナー受講生による作品展。セミナーで学んだことを活用し、受講生が思いのままに描く作品を是非ご覧ください。

◆日本画セミナー修了作品展

展示期間:2025/3/15～2025/3/28

展示内容:淡路日本画セミナー受講生による作品展。セミナーで学んだことを活用し、受講生が思いのままに描く作品を是非ご覧ください。

写真はR6年6月「野の花作品展」開催時の様子です



◆令和6年度いざなぎ学園作品展

展示期間:2025/2/20～2025/3/5

展示内容:いざなぎ学園受講生、地域実践演習講座受講生、サークル参加生による作品展。日頃のサークル活動にて制作した作品を一挙に展示します。

兵庫県淡路県民局からのお知らせ

～淡路環境のつどいの開催～

「環境立島淡路」島民会議では、地域自らが淡路島の豊かな自然環境を保全・創出・再生していく運動を推進しています。「淡路環境のつどい」では、率先的な活動団体や淡路島内の小学生を対象にした環境ポスターコンクールの表彰や講演会を行いますので奮ってご参加ください。

【日時】令和7年2月15日(土)
13:00～15:00

【場所】南あわじ市湊地区公民館

【講演内容】東近江市の菜の花エコプロジェクト
～資源循環から広がる地域づくり～
講師:NPO法人愛のまちエコ倶楽部

【その他】入場料無料

申込不要(先着300名)

【問合せ先】淡路県民局 県民躍動室 環境課

☎0799-26-2072 FAX0799-24-6934



～淡路くにうみ夢フォーラム～

「淡路地域ビジョン2050」をテーマにしたフォーラムを開催します。地域づくり活動団体の活動報告会と、地域づくり活動をテーマにした意見交換会を行います。一緒に淡路島の未来について考えてみませんか。

【日時】令和7年3月4日(火)
13:30～16:00

【場所】南あわじ市広田地区公民館

【入場料】無料

【定員】先着100名

令和7年2月25日(火)申込締切

【問合せ先】淡路県民局 県民躍動室 県民課

☎0799-26-3480 FAX0799-24-6934

申込フォーム



(一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ

第16回永田青嵐顕彰全国俳句大会 ～表彰式・講評会～

- 日時 3月9日(日)13時30分～15時50分
- 会場 洲本市文化体育館 文化ホール
- 内容 受賞作品の発表と表彰式のほか、各選者より講評をいただきます。

※開会前(12時50分～13時25分)には永田青嵐(本名 秀次郎)のドキュメンタリー映像を放映します。

- 代表選者 稲畑廣太郎氏
(ホトトギス主宰)

- 選者代表 正井良徳氏
三根香南氏

- 定員 先着300名(無料)



(申込フォーム⇒)

※事前予約制 締切:2月28日(金)

申込・問い合わせ先:(一財)淡路島くにうみ協会
電話:0799-24-2001 FAX:0799-25-2521
Eメール:awajishima@kuniumi.or.jp
ホームページ:https://www.kuniumi.or.jp

インフォメーション



◆洲本市文化体育館

〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17
☎ 0799-25-3321 ㊟ 0799-25-3325
休 火曜日休館 時 9:00～21:00

佐渡記念 第44回淡路ミニバスケットボール 交歓大会

淡路島内のミニバスケットボール教室
の大会

【日時】2月1日(土)/2日(日)/24日(月祝)
試合9:30
【場所】メインアリーナ『しおさい館』
【入場料等】観覧無料
【お問合せ】淡路ミニバスケットボール連盟
担当：西野
☎：090-1072-2233

すこやかクラブ洲本 第31回ふれあい作品展

すこやかクラブ洲本(旧:洲本市老人クラ
ブ連合会)会員による作品展示会

【日時】2月5日(水) 14:00-17:00
6日(木) 9:30-17:00
7日(金) 9:30-15:00
【場所】会議室1A
【入場料等】無料
【お問合せ】すこやかクラブ洲本
(旧:洲本市老人クラブ連合会)
☎：0799-24-5877

AWAJIスポーツリーグ2025 ソフトバレーボール大会

ソフトバレーボール大会が行われま
す。

■大会参加費 各チーム2,000円(参加
費はイベント損害保険代へ充てさせ
ていただきます。)
※登録メンバーは各チーム最大12名。
(内4名までは一般の方も参加可能)
※人数が多い場合は2チームでの出場可
(出場枠に限りアリ)
【日時】2月9日(日)9:30-16:00
【場所】メインアリーナ『しおさい館』
【入場料等】観覧無料
【お問合せ】NPO法人ひっちょめ事業部
RE:CREATION
☎：080-1463-6705
(松本)

第32回社会福祉会近畿ブロック 研究・研修大会 兵庫大会 『くにうみの島よりいのち輝く「支縁」 ～孤独・孤立に寄り添う ソーシャルワーカー』

【1日目 2/8】
●記念シンポジウム
●分科会、ポスター発表
●懇親会
【2日目 2/9】
●自由企画分科会
・第4分科会(大阪士会)
テーマ「実践研究ゼミナールin淡路島」
・第5分科会(京都士会)
テーマ「家族との面談で役に立つ、
家族ソーシャルワーカーについて考える
～ジェノグラムを活用した家族理解」
・第6分科会(和歌山士会)
テーマ「子どもシェルター るーも」
の実践
～いつもこどもをまんやかに～
【日時】2月8日(土)/9日(日)
【場所】文化ホール『しばえもん座』
【入場料等】参加※要申込
【お問合せ】(一社)兵庫県社会福祉協会
☎：078-265-1330

第24回 「農」絵画コンクール

「農」絵画コンクールは自然とのふれあ
いを通じて、農業の大切さを実感して
もらうことを目的としています。
【日時】2月14日(金)～24日(月)
【場所】エントランス
【入場料等】観覧無料
【お問合せ】NOSAIひょうご
洲本淡路事務所
☎：0799-28-1653

◆兵庫県立淡路夢舞台公苑温室 あわじグリーン館

〒656-2306 淡路市夢舞台4
☎ 0799-74-1200
㊟ 0799-74-1201
時 10:00～18:00(最終受付17:30)
淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン
館」は大規模修繕のため休館いたしま
す。期間＝2024年4月1日～2025年
3月(中旬)館内設備の老朽化にともな
う修繕工事をおこなうため、ご了承ください
ますようお願い申し上げます。再オー
プンの日が確定しましたらお知らせいた
します。
期間:2024年4月1日～2025年3月(中旬)

◆淡路人形座公演案内

2月公演案内

おかげさまで淡路人形座

設立60周年!

～この島で これからも～

1日(土)～28日(金)

10:00～/15:00～

「バックステージツアー」

「人形解説」「戎舞」

11:10～/13:30～

「人形解説」

「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」

【料金】

大人1,800円/中高生1,300円

小学生1,000円/幼児300円

※上演内容は変更になる場合がありま
す。ご了承ください。

【定期公演】

10:00/11:10/13:30/15:00

30名様以上の場合、下記の時間帯で臨
時公演も可能です。

15日前までの事前予約が必要です。

【臨時公演】9:00/16:00

【2月の休館日】

5日(水)/12日(水)/15日(土)/16日(日)

19日(水)/20日(木)/26日(水)/27日(木)

【 魅せる、聴かせる、神田伯山 】

日時:3月19日(水)

開場13:00 開演13:30

淡路島民先行販売:2月9日(日)9:00～

一般販売:2月21日(金)10:00～

入場料:前売券 5,000円

当日券 5,500円

※未就学児不可

【演目】

淡路人形座

「仮名手本忠臣蔵 殿中刃傷の段」

神田伯山

「赤穂義士伝より一席」・「お楽しみ」

【申し込み・お問合せ】

☎656-0501

南あわじ市福良甲1528-1地先

☎0799-52-0260

㊟0799-52-3072



インフォメーション

◆淡路市立しづかホール

JAZZ DANCE教室

子供から大人まで、初心者でも大歓迎。一緒に楽しくDANCEしましょう。

※初回体験無料/随時募集中

【日時】2月7日(金)/16日(日)/21日(金)
キッズ 17:30 - 19:00
フリー 19:00 - 20:30

【対象】キッズ: ~小学生
フリー: 中学生~

【料金】キッズ: ¥3,150(月3回)
フリー: ¥3,300(月3回)
or都度払い¥1,200

※日時に変更の場合があります
詳しくは、お問い合わせ下さい。

しづか少年少女合唱団

初心者でも大歓迎です。みんなで合唱する楽しさを体験してみませんか。

※初回体験無料/随時募集中!!

【日時】2月1日・22日
土曜日 14:00 - 15:30

【場所】しづかホール リハーサル室

【対象】小学生

【料金】¥1,000 (月2回)

【申し込み・問い合わせ】しづかホール
TEL: 0799-62-2001

MAIL: info@shizukahall.com

ホームページ: <http://shizukahall.com/>

◆淡路文化会館

貸館情報

【会議室】

スクリーンやポータブルマイクを設置しており、プロジェクターの貸出も行っています。最大50名での利用が可能! 大人数での会議や研修にピッタリの施設です。その他、ワークショップなどでもご利用いただけます。

【利用料】

午前(9:00~12:00) 900円
午後(13:00~17:00) 1,200円
夜(18:00~21:00) 1,200円



【調理室】

料理教室や調理実習に最適! 冷蔵庫や炊飯器など、調理に必要な物がそろっています。調理台も9台あるため、大人数での調理が可能です。

【利用料】

午前(9:00~12:00) 600円
午後(13:00~17:00) 900円
夜(18:00~21:00) 900円



◆淡路島国営明石海峡公園

早咲き桜まつり

【日時】2月22(土)~3月9日(日)
9:30~16:00

【場所】春一番の丘ほか

【内容】早春のフотスポットの設置や野点、草木染等各種体験イベントを開催! 詳しくは、ホームページをチェックしてください。

【参加費】イベントにより異なる
※別途入園料、駐車料金必要



淡路島 国営明石海峡公園

〒656-2306 淡路市夢舞台8-10

☎0799-72-2000 ☎0799-72-2100



編集・だ・よ・り

読者の皆さま、いつもポケットあわじをご愛読いただきありがとうございます。2月号の中に知っているパピリオンはありましたか? ポケットあわじを手に取り、ひょうごフィールドパピリオンを通して、今まで知らなかった淡路島の魅力を知っていただくと嬉しいです。

《淡路文化会館 兵藤》

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,000部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしく願います。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館

☎656-1521 淡路市多賀600

☎0799-85-1391 ☎0799-85-0400

E-mail: info-awabun@farm-group.com

H P : <https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

私たちはポケットあわじを応援します。



淡路文化会館 美術作品展示 & ポケットあわじ制作

ボランティアスタッフ 大募集!!

淡路島の文化振興や情報発信活動に参加してみませんか？

兵庫県立淡路文化会館では、島民・県民が行う文化行事や生活創造活動の応援をしていただくボランティアスタッフを募集しています。ご興味のある方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

活動 A

美術作品展示 ボランティア

淡路文化会館の美術展示室 及び 県民ギャラリーにおいて、展示者の希望に応じて展示作業の支援を行うなど、年間を通じて美術作品展示の運営をサポートしていただきます。

- 美術作品の搬入（運び込み）補助
- 作家の方との意見交換や交流
- 美術展示や美術鑑賞に関する研修
- 美術作品の展示作業及び展示アドバイス
- 展示会の看板作成

など

- 年間美術展示スケジュールに基づいて作品の搬入や搬出作業 約1時間程度
- ※ 時間帯は展示内容により変動
- ※ 各自のご都合に合わせて参加可能

【活動場所】兵庫県立淡路文化会館

- 淡路島内在住で、美術にご興味のある方
- 文化や芸術の振興に貢献したい方



兵庫県立淡路文化会館
WEBページ

活動 B

生活創造しんぶん「ポケットあわじ」制作 淡路生活創造応援隊 ボランティア

淡路島の魅力を紹介する生活創造しんぶん「ポケットあわじ」の企画、取材、原稿作成、編集、配布などを通じて、地域を元気にする活動にご参加いただけます。

- 地域に密着した情報誌として親しまれている『ポケットあわじ』の制作や発行に関する活動
- ・ 企画（特集やテーマ、取材先の選定）
- ・ 取材活動、撮影、記事作成
- ・ 原稿の編集、確認、校正
- ・ 配布活動

など

- 毎月第3または第4木曜日の編集会議を実施
- ※ 原則として午後2～3時間程度、県内各対在の応援隊スタッフが集まって、楽しくゆやかに情報や意見を交換する場となっています。
- ※ 取材や記事作成などは各自で活動となります。

【編集会議場所】兵庫県立淡路文化会館

- 淡路島内在住で、地域の情報発信にご興味のある方
- 地域情報誌の制作や編集に関心のある方
- ※ 地域各所へ配布活動のみご参加も歓迎



ポケットあわじの
WEBページ



活動内容

活動日時
／ 場所

募集対象

お問い合わせ / お申込み

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 兵庫県淡路市多賀 600

TEL. 0799-85-1391 FAX. 0799-85-0400

メール：info-awabun@farm-group.com 担当：兵藤

淡路文化会館
シニアカレッジ

いざなぎ学園の 講座を単発で受講 できるようになりました！

淡路文化会館
公式 WEB



- 事前申込不要・当日受付
- おひとり1回500円(税込)

※講座により受講可否や料金は変動します。

※詳細はホームページまたは電話でお気軽にお問い合わせください。

兵庫県立淡路文化会館



兵庫県立淡路文化会館 淡路市多賀 600 TEL: 0799-85-1391

各イベント情報は変更になる場合がございます。お問い合わせは各施設へお願いします。